

## AIネットワークカメラ アプリケーショントラブルシュート

### ■はじめに

本書では、AIネットワークカメラの追加アプリケーション

○AI動体検知アプリケーション(WV-XAE200WUX)

○AIプライバシーガードアプリケーション(WV-XAE201WUX)

運用時におけるトラブルシュートの情報についてお知らせいたします。

本アプリケーションご使用時は、設置条件によって取得できる検知精度が大きく左右されますので、事前の現場確認を行ったうえで、設置することをお勧めします。

また、アプリケーションはAI学習を設置後に継続して実施するものではなく、すでにAI学習したソフトウェアとしてご提供しておりますので予めご了承ください。

# AI動体検知/AIプライバシーガードアプリケーションについて

■ AI動体検知アプリケーション(WV-XAE200WUX)、AIプライバシーガードアプリケーション(WV-XAE201WUX)運用時における、トラブルの事象と想定される要因、対応内容について記載します。

No	対象		トラブルの内容	想定要因	対応内容
	XAE200 WUX	XAE201 WUX			
1	●		納入時の検知精度が出ない	設置環境（高さ、被写体までの距離）が規格値内に入っていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>アプリケーションソフトの設置マニュアルなどにより設置環境を見直す （光源の位置、人数の大幅な増加、日照条件などが変化していないか確認）</li> <li>カメラの設定（アプリケーションの設定）を見直す （検知エリア、マスク、奥行き設定などの確認）</li> <li>カメラの画質設定を個別に実施してください。</li> </ul>
2	●		誤報・失報がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>背景と動いている被写体に輝度(明るさ)の差が少ない</li> <li>被写体が小さすぎたり大きすぎたりする</li> <li>日光、車のヘッドライトなどの外光が入る</li> <li>カメラが揺れている</li> <li>天候が著しく悪い</li> <li>水溜まりやガラスなどの光の反射が入る</li> <li>旗やビニールなどが風などの影響で動いたりする</li> <li>虫や動物が映り込む</li> </ul>	左記の要因を取り除く
3		●	納入時のモザイク/塗潰しがかからない	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物体にピントが合っていない</li> <li>対象物体がぶれている</li> <li>対象物体が白飛びや黒潰れしている</li> <li>対象物体が横たわっていたり、倒れている</li> </ul>	左記の要因を取り除く

詳細な対応につきましては、設置業者様または販売店様へご確認ください。